

令和 7 年 11 月 27 日
国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構
敦賀事業本部

新型転換炉原型炉「ふげん」の使用済燃料搬出に係る
輸送容器の先行搬入について

「ふげん」では、施設内に保管している使用済燃料の仏国への搬出について、令和 9（2027）年度から開始し、令和 13（2031）年度に完了する計画とし、その準備として、輸送容器の製造を進めてきました。

本日、今年度第 3 四半期中に計画していた「ふげん」への輸送容器 1 基の先行搬入を完了しましたのでお知らせします。

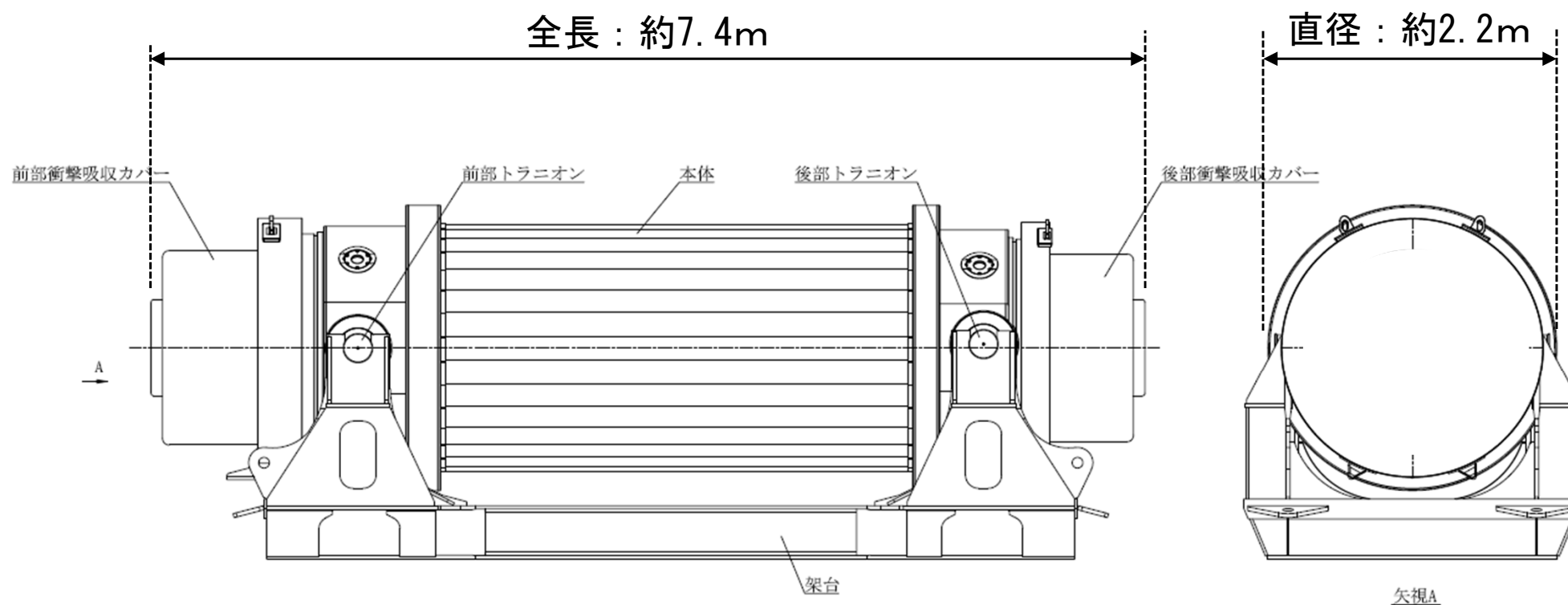
「ふげん」では、使用済燃料の搬出が計画通り完了するよう、仏国等の関係機関との調整を密に行いながら、着実に取り組んでまいります。

（別紙）

TN JA 型輸送容器（キャスク）の概要

TN JAキャスク（乾式）仕様

キャスク全長	約7.4m
キャスク直径	約2.2m
燃料収納時の重量	約80トン
燃料収納体数	32体

**TN JA型輸送容器（キャスク）の概要**